

マルタ
Malta & Gozo



The Maltese Cross



www.visitMALTA.com

Sponsored by



35 YEARS of ACHIEVEMENTS



パーフェクトな休暇を求めるのであれば、地中海の真ん中に浮かぶ島、マルタ島へお越しください。
 この美しい島は、英語圏であることから英語を学ぶための留学の地としてももちろん、
 ヨーロッパ圏および北アフリカへの旅行の拠点としても最高の場所に位置しております。
 マルタ航空はマルタ島—ヨーロッパ主要都市間の定期運航を行っております。
 マルタ航空のキャンペーン情報は www.airmalta.com にてご確認くださいませ。

是非ともこの機会にマルタ航空で地中海の楽園マルタへお越しいただけるのをお待ちしております。

マルタ航空日本総販売代理店
 〒105-0004
 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館816号

TEL: 03-3569-0727 FAX: 03-3571-0515
 E-mail: airmalta@mtajapan.com
 Website: www.mtjapan.com



旅物語 共同企画 **Virgin atlantic** ヴァージンアトランティック航空(東京-ロンドン間利用)
airmalta.com マルタ航空(ロンドン-マルタ間利用)

新 マルタ島・ゴゾ島 地中海紀行 7日間

燃油サーチャージ 込価格 **159,800円~199,800円**
 旅行代金(おとな1名様/2名様1室ご利用の場合)
 ※燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後、燃油サーチャージが増減または廃止された場合でも旅行代金に変更はありません。
 ※日本の空港施設使用料および現地空港諸税が別途必要となります。

お食事は 郷土料理を含む12回食事付!
ご宿泊は マルタ・ホテル・アット・サウンズ・ビーチリゾート(当社A(スーパー)アグレート利用) 海(ビーチ)の見えるお部屋にゆったり5連泊!(注3)

今年がここが盛りだくさん!!
マルタ島・ゴゾ島の 見どころたっぷり巡ります。

2日目 先史時代の洞窟! **アールダラム洞窟観光!**
 ヴィンドリオーザ、センシリア、コスビークの3つの街からなる **スリー・シティーズ観光付!**

3日目 神秘の世界、マルタ版「青の洞窟」 **ブルーグロット(青の洞窟)観光(注1)**
 世界遺産 巨石神殿 **タルジーン神殿へご案内**

4日目 首都ヴァレッタでは **豪華な内装の騎士団長の宮殿観光(注2)**
 写真提供:マルタ観光局 (www.visitmalta.com)

5日目 伝説のゴゾ島では **大城塞チタデルやカリブソの洞窟へご案内**
 世界遺産 **ジュカシティーヤ神殿へご案内**

マルタ島・ゴゾ島でランチ
 ファイニッシュアップなどアフタヌーンティーをご用意!さらに、85%の自由乗車付!

ワイルド マルタで最も標高の高い崖

モスタドーム ヨーロッパ屈指の大きなドームで有名な

日	地名	現地時刻	予定/宿泊地・食事	●は入場、○は下車して、●は徒歩、○は乗車して観光します	期	曜	夕
1	成田	10:00(予定)	空路(ロンドンで乗り継ぎ)(注5)、マルタ島へ着後、ホテルへ	●	機	内	
2	マルタ島	午前	前日は深夜到着のため昼食までゆっくりとお過ごし下さい。	○	機	内	
	マルタ島	午後	マルザシュロックへ	○	機	内	
3	マルタ島	終日	●青の洞窟(ブルーグロット)観光(注1)、●世界遺産 タルジーン神殿、途中、●イムディーナ・カラス工場、度脱の町アラバト、古都イムディーナへご案内	○	機	内	
4	マルタ島	午前	ヴァレッタへ	○	機	内	
	マルタ島	午後	●騎士団長の宮殿、●騎士団長の宮殿、●セントジョージズ城の見学(注2)など	○	機	内	
5	マルタ島	午前	ブルーグロットへ	○	機	内	
	マルタ島	午後	●タルジーン神殿、●セントジョージズ城の見学(注2)など	○	機	内	
6	マルタ島	午前	空路(ロンドンで乗り継ぎ)(注5)、帰国前夜へ	○	機	内	
7	日本	成田	着後、解散	○	機	内	

コース番号 ▶ E518-70

出発日と旅行代金 (おとな1名様/2名様1室ご利用の場合)

12月 1・8・15	159,800円
11月 3・10・17・24	169,800円
1月 5・12・18・27	179,800円
2月 2・9	184,800円
2月 16・23	189,800円
3月 2・9・16・23	199,800円

●最少乗客人員/20名様 豪華乗員/同行します ●食事/朝食5回/昼食5回/夕食3回(船内食を除く) ●空路(ロンドン)間マルタ航空機(エア・マルタ)利用 ●マルタ島・ゴゾ島観光(注1) ●セントジョージズ城の見学(注2) ●騎士団長の宮殿 ●タルジーン神殿 ●イムディーナ・カラス工場 ●度脱の町アラバト ●古都イムディーナ ●ホテルのグレードは当社基準となります。 ※お申し込み・ご予約の際は、必ずこの条件をお読みください。 ●本日の空路施設使用料および現地空港諸税が別途必要となります。

お電話またはインターネットでのご予約
JTB旅物語販売センター
 営業時間 / 月~土曜 9:30 ~ 17:30 (日曜・祝日・12/30 ~ 1/3 は休み)
 電話番号はおかけ間違いのないようにお願いします。
03(6902)5500
 TEL.0180-993-285 (長電話)

イタリア、シチリア島の約90km南。地中海の島



人口：約40万人
 宗教：ローマンカトリック
 政治：共和制、EU加盟国（2004年5月）
 首都：ヴァレッタ
 国家元首：ジョージ・アペーラ大統領
 政府：国民党 ローレンス・ゴンズイ首相
 産業：観光業、電子工学、造船、建設業など
 通貨：ユーロ
 面積：316km²



マルタ観光局からご挨拶
 ジョセフ・フォルモサ・カウキー

Josef Formosa Gauci
 CHIEF EXECUTIVE
 MALTA TOURISM AUTHORITY



親愛なる日本の皆様へ

マルタ観光局を代表して、親しくご挨拶申し上げます。地球の反対側の遠く日本から、たくさんの方々にマルタへお越しただいている事に大変驚いていると共に、とても嬉しくまた感動しております。

マルタは世界各国から、年間120万人余りの観光客をお招きしています。

この数は実にマルタの人口の3倍に相当します。毎年約120万人の方々が、マルタを旅行先を選んでくれる事を、とても誇りに思います

マルタには、独特な文化、歴史的な世界遺産、設備の整った約50の語学学校、風光明媚な自然、マラソン、ダイビングと言った多彩な旅の要素が詰まっています。また今日では国際会議開催地として、ヨーロッパ各国から注目を集めています。国営航空であるマルタ航空をご利用いただければ主要ヨーロッパ都市から直行でマルタへお越しいただけます。

私達は皆様のマルタへのお越しを心よりお待ちしております。マルタならではの、忘れえぬたくさんの思い出を胸にお持ち帰りください。



The Maltese Cross

2009年10月発行 Vol.2

Contents

◆ イベントガイド	1
◆ 観光ガイド	3
◆ ここだけは行かなくては	25
	(ヴァレッタ編)	
◆ 「マルタからマルタへ」	27
◆ マルタのカーニバル	28
◆ 第25回マルタ国際マラソン大会	29
◆ 泊まる (ホテルガイド)	31
◆ 語学学校	35
◆ 食べる	40
◆ トラベルインフォメーション	41
◆ マルタ航空からのご案内	49
◆ 編集後記	53
◆ お問い合わせフォーム	54



www.visitMALTA.com



Holidays (マルタの祝祭日)

1月 1日	ニューイヤーズデイ	National Holiday
2月10日	聖パウロ難破船記念日	Public Holiday
3月19日	聖ヨセフ祝日	Public Holiday
31日	自由の日	National Holiday
3月下旬~4月	聖金曜日(年によって異なる)	National Holiday
5月 1日	労働の日	Public Holiday
6月 7日	6月7日の記念日	National Holiday
29日	聖ペトロと聖パウロの祝日	Public Holiday
8月15日	聖マリア被昇天祭	Public Holiday
9月 8日	勝利の日	National Holiday
21日	独立記念日	National Holiday
12月 8日	聖母マリア懐胎の日	Public Holiday
13日	共和制施行日	National Holiday
25日	クリスマス	Public Holiday



マルタの国旗は、赤と白、二色の縦ストライプに1942年4月15日に陛下王によってマルタに与えられたジョージクロス勲章を左上角に描いています。ノルマン人のルッジェーロ伯爵はマルタ島からアラビア人を排除するためにマルタにきました。赤と白の国を表す色は、マルタ人の親切なもてなしに感動したルッジェーロ伯爵が1090年にマルタ人に与えたとされています。

Public Holidayは宗教的要素の強い休日
National Holidayは歴史、政治的要素の強い休日

インガーディア2010年の開催日

マルタの歴史的観光イベントとして人気のある二つの催しは、悲劇の舞台としてその姿をとどめるセントエルモ砦(ヴァレッタ市)で定期的に開催されます。騎士たちの隊列や号砲の迫力、そしてアラームではナポレオン軍の上陸とマルタ軍との会戦の様を再現している臨場感あふれる催しとして見逃しません。

インガーディアは毎月2~3回、アラームは月1回程度です。両イベントとも、年間開催スケジュールが決められています。下記の開催日程表をご参考ください。(開催は天候の都合により中止されることがあります)

2009・2010年開催予定日

10月	4, 11, 18, 25
11月	1, 8, 15
12月	27
1月	3
2月	7, 14, 28
3月	7, 14, 28
4月	4, 11, 18, 25
5月	2, 9, 16, 23, 30
6月	6, 13, 20, 27
7月	4, 11
8月	—
9月	26
10月	3, 10, 17, 24
11月	7, 14
12月	26



日曜日(開催日程表参照)
時間 午前11時00分より(約40分)
見学料金は
大人 EUR 5.00 学生 EUR 3.00 子供 EUR 2.00 (6-12歳)
団体割引券もごさいます。

予告なしに変更となる事がございます。
(注) 赤字はアラーム開催日

マルタの主なイベント (2009年~2010年8月)

9月26日~27日

マルタ
国際航空ショー



11月27日~29日

マルタ
国際チャレンジ
マラソン大会

2月12日~16日

カーニバル



2月28日

マルタ国際マラソン大会

6月29日

リムナリヤ祭

4月29日、30日

マルタ国際
花火大会



12月1日~1月2日

クリスマスと
ニューイヤーの
お祝い



3月28日~4月4日

ホーリーウィーク



4月~9月

フェスタ



8月15日

聖母被昇天祭
(各町村)

<http://www.visitmalta.com> で各イベントについて詳しく説明しております。



BRUNO VETTERS



MICHELE PESANTE

マルタは古来より地中海の国々に侵略、支配され、統治されてきました

マルタの歴史はフェニキア人、ビザンティン帝国、ノルマン人、アラゴン人、聖ヨハネ騎士団とフランス人、最終的にはイギリス人によって支配されてきました。その都度、支配者達がそれぞれの文化や習慣を残したことにより、マルタを現在のような興味深い国へと作り上げたのです。



▶ MICHELE PESANTE



▶ RENE ROSSIGNAUD



▶ ENZO ISAITA

地中海の真ん中でゆっくりと 静かに時を刻み続ける島、マルタ

地中海の真ん中に位置する人口40万人弱の島に、年間を通して120万人以上の旅行客が訪れています。

マルタはいつお越しいただいても常に皆様を暖かい太陽が出迎えてくれます。特に他のヨーロッパ諸国が肌をさすような寒さと雨と闘っている冬期でも、マルタでは心地の良い陽光のもと観光を楽しみ、のんびりとしたお時間を過ごしていただけます。

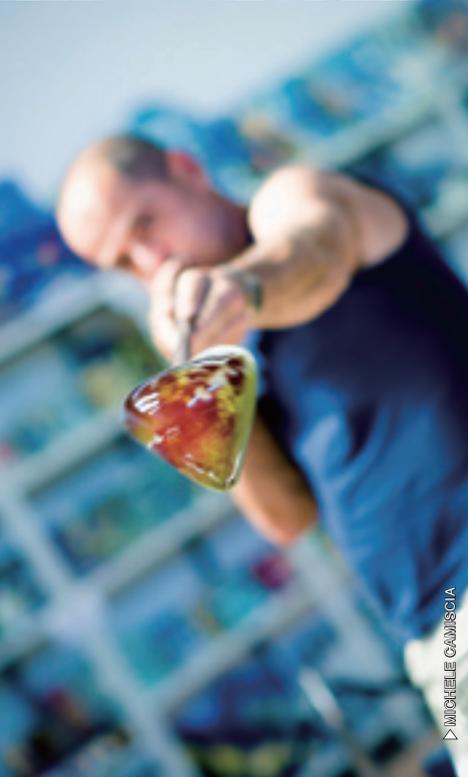
世界的に知られる高級ホテルにご滞在いただき、ぶらっと海辺を散歩し、穏やかな非日常的な時間をお楽しみください。プールサイドのベンチでゆっくりくつろいだり、透き通るような透明度の素晴らしい絶好のダイビングスポットで思う存分ダイビングを楽しむ事が出来ます。世界遺産である首都ヴァレッタ市内の気ままな散歩は、いつまでも語りつくせない程たくさん思い出を胸に刻むことになるでしょう。



▶ MICHELE PESANTE



▶ PAOLO ANDRADE



▶ MICHELE CAMUSCIA

マルタには、バロック様式、ネオゴシック様式、中世のチャペルなどのたくさんの教会が存在しています。毎日一ヶ所の教会を訪ねても全ての教会を訪ねるのに1年の月日を必要とします。

現在私たちが受け継いでいる、今なお残る歴史的建造物は、マルタへやって来た多くの人々が、幾数千年にもわたって、この地を自分たちの住みやすい安住の地とする為に、築き上げられたものです。

華やかな文化と歴史の積み重ねによって、私たちはマルタ語と英語を公用語に決めました。各国から老若男女問わず、多くの人々が英語を学びにマルタを訪問し、何週間もの間マルタに滞在をします。

一歩教室から外に出れば、街の人々と英語で会話が出来ると言う、語学留学には最高の環境をマルタは提供しております。マルタは欧州連合（EU）から過去数年に亘り多大な資金援助を受けてきました。



EUに加盟後は、マルタ経済も安定し、遠く中東や極東からも投資が積極的に行われております。地理的にもヨーロッパとアフリカの中間に位置することから、世界各国への航空網も整備されており航空路の利便性に恵まれております。

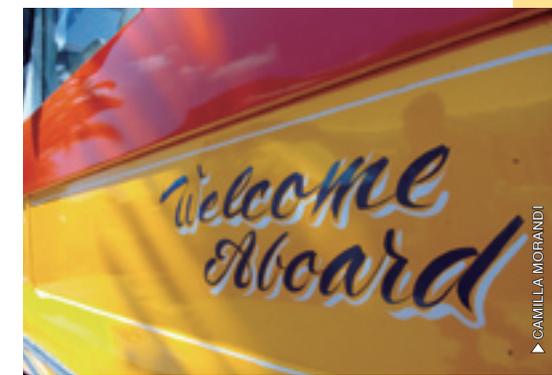
マルタは小さな島ですが、交通網も良く整備されております。朝は海辺を散歩し、お昼は漁村で昼食を楽しみ、午後には世界遺産巡り、夜はマルタの中心の繁華街へ繰り出すなど、小さい島だからこそ時間を有意義に過ごすことが出来ます。

島の北端から南端まで45分程度で移動が可能です。限られた貴重な旅行日程でも100種類もの違った小旅行を1日でご体験いただけます。

マルタでの一週間の休暇は必ず訪れた者すべてを魅了しますが、一週間の滞

在では満足できないマルタの魅力に魅せられた方々が毎年繰り返し戻って来られます。また、マルタ訪問者の中には趣のある古い農家を購入し、または、歴史的な宮殿など購入して、余生を楽しんで居られる方も大勢おられます。

時が静かに流れている間に、マルタはあなたの心の中に深く刻まれ、気づけば毎年訪れる、お気に入りの国となっているでしょう。



▶ CAMILLA MORANDI



▶ MICHELE PESANTIE



▶ MICHELE PESANTIE

7000年間の歴史の中を散策…

例えば、ヴァレッタ。
マルタの首都ヴァレッタは大人の宝箱のように次から次へとあなたを驚かし、感動を与え続けるでしょう。

首都ヴァレッタには元オーベルジュ（宿舎）だった建物が現在もたくさん残っています。聖ヨハネ騎士団は出身言語別に構成されており、その各国の本部として使用された建物は、現在は美しく立派に修復され、官庁や博物館として使用されています。その代表的な建造物が騎士団長の宮殿です。また、ヴァレッタの街には数多くの教会がありますが、その中でも是非お立ち寄りいただきたいのが聖ヨハネ大聖堂でしょう。外観は簡素な造りとなっておりますが、一歩建物の中に入ると、その美しさに驚かされます。大聖堂内にはカラヴァッジオの傑作「聖ヨハネの斬首」を鑑賞できる美術館がありますので忘れずにお立ち寄りください。



▶ PAOLO ANDRÀDE



▶ JÜRGEN SCICILUNA



▶ PAOLO ANDRÀDE



ヴァレッタの街の至る所で、あなたは必ず新しい何かを発見されるでしょう。その新しい何かを見つけるために、碁盤の目のように縦横に走る路地を、木造のバルコニーや古い宮殿、小さな庭園や街を象徴する野外レストランを眺めながら散策して下さい。少し時間を取って、300年前、騎士団長アントニオ・マニエルによって建てられた、金メッキで施された豪華な造りで装飾も見事なマヌエル劇場で贅沢な時間をお過ごしになったら如何でしょう。その後、アッパーパラッカガーデン展望デッキを目指し、ヨーロッパで最大ともいわれる、マルタの誇るグランドハーバーと聖ヨハネ騎士団が最初に築いたスリーシティーの町々を見渡せる素晴らしい眺望をお楽しみください。

島の中央より北に位置する、ヴァレッタよりもさらに古い古都イムディーナ。聖ヨハネ騎士団がマルタに到来するまではマルタの首都として栄えた古都イムディーナ。今ではサイレント・シティ(静寂の町)と呼ばれ、どんな侵略者も決して落城する事は出来なかった強固な城壁が外の雑踏を遮断し、中世の時代のまま時間の流れからとり残されたような街が今もひっそりたたずんでいます。



マルタの歴史はとどまることを知らないように思われます。そしてあなたを想像の世界へいざなうでしょう。

マルタの歴史は先史時代の歴史を遡ること紀元前5000年新石器時代からはじまります。その証として、今なおマルタ島の姉妹島、ゴゾ島に残る、ジュガンティーヤ神殿が現存しています。ジュガンティーヤ神殿はイムナイドラ神殿やハジャーイム神殿と同じように、世界最古の巨石建造物です。これらの神殿は島の郊外の、そびえたつ険しい岸壁の海岸線から絶景がお楽しみいただける趣のある町、ウレンディにあります。

一方でマルタの小さな町々では、貴重な宝物、例えば、バオラでは地下神殿(ハイボジウム)が発掘され、1980年にユネスコ(UNESCO)にマルタでの最初の世界遺産として登録されました。その後、9年と言う長い年月を掛け修復されました。

この限られたスペースでは、マルタの歴史を全てご紹介することが出来ませんが、マルタの歴史的建造物はどれもお気軽にお立ち寄りいただける場所に在ります。



▶ ROBERTA KRASNIC



▶ ROBERTA KRASNIC

その他のマルタの文化

マルタにはロンドンのロイヤル・フェスティバルホールで、演奏経験のある音楽家や、世界的に有名な作曲家、ミラノ・スカラ座やエディンバーグ芸術祭で観客を魅了したソプラノ歌手が活躍しております。





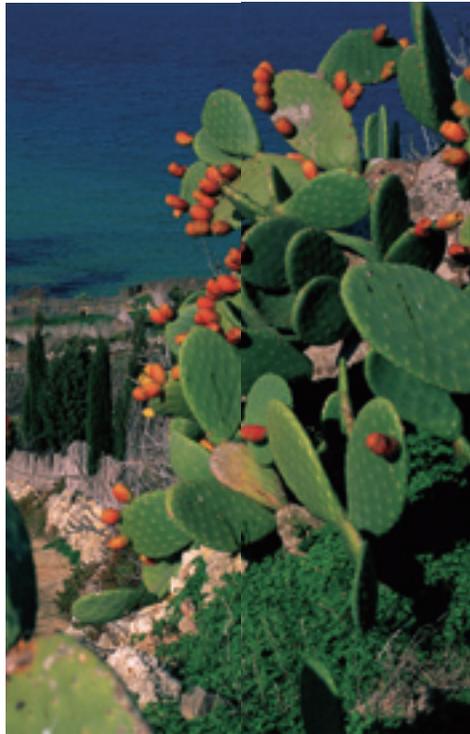
▶ JURGEN SCIGLUNA

もし、もっと気軽にお楽しみいただけるものをお求めでしたら、毎年2月、一週間に渡り盛大に開催されるカーニバルがおすすめです。

素敵な衣装で着飾った子供達によるダンスパフォーマンスと、派手に装飾された巨大な山車がヴァレッタ内を練り歩き、観ている誰をも熱狂させます。カーニバルは子供達に大人気のイベントですが、大人も子供を口実にして盛り上がります。こんな楽しいイベントは他にありません。

私達マルタ人は、食べるのが大好きです。滞在中、毎日違った料理をお楽しみいただけます：マルタ料理をはじめ、ヨーロッパ各国の料理、インド料理、中華、日本食などが皆様の食欲を誘うでしょう。

ミシェル・ロウ、ゴードン・ラムゼイ、アンソニー・ボーデイン、ジョエル・ロブションなどで活躍していた料理人が腕をふるっております。



もし本当のマルタ料理を食したいなら、自慢のウサギのガーリックフライを是非お試しください。

マルタのトマトは、太陽の光をふんだんに浴びて育つため、とても甘く熟しています。

マルタには、硬い、柔らかい、年数を得た古い、また、新鮮なチーズなど沢山の種類のヤギのチーズがあり、外側がパリパリで中がもちもちのマルタパンと一緒に召し上がっていただくと最高です。

マルタでは、滑らかな舌触りのオリーブオイルを作るためにオリーブを、ワインで国際的な賞を獲得するために、ブドウを栽培しております。またイチジク、プラム、オレンジ、レモンなども強い日差しの下、栽培されております。

そんなマルタの食文化を是非いろいろ巡ってお楽しみ下さい。おいしいものがありすぎて、きっと空腹を感じる時はないはずですよ。



▶ MANIFEST-BY-DESIGN



▶ MANIFEST-BY-DESIGN



▶ JURGEN SCIGLUNA



▶ NENAD VUCIC





▶ PAOLO MEITRE LIBERTINI

いつでも訪れる人々を魅了する 輝かしい太陽

マルタの輝かしい太陽は、一年を通じてマルタを照らし続け、マルタを訪れる旅行者を魅了し続けています。

マルタは完全に周りを海に囲まれた島国で、嵐が来襲しても我々マルタ人の性格と同じように、小さな島に嵐が長くとどまることはまずごさいません。2日もすれば一面の青空が広がり、何事もなかったかのように静けさを取り戻します。



▶ RENE ROSSIGNAUD



穏やかな気候がより一層マルタのシェフ達を奮い立たせます。

春の間、オレンジの果樹園は花々をつけ、その香りを漂わせる夏本番、島中のトップクラスのレストランのシェフは1年を通して最も豪華なメニューに腕を奮います。

マルタの海は、素晴らしい水面下の世界を楽しむために訪れる多くのダイバーにとって、第二の故郷のような場所でもあります。

他の場所では透明度5mや12mといった場所もありますが、マルタでは透明度36mの目を疑うような素晴らしい世界をお楽しみいただけます。水温が14℃を下回ることもなく、いつでもダイビングをお楽しみいただけます。



地中海の透きとおった海水が流れ込むブルーラグーン 小さな島コミノとコミノットに寄り添うように守られている砂のビーチ



マルタの村とお祭り

傍から見ると眠りについているかのように見えてしまうほどに静かなマルタの村々。

彼らは1年365日の内、たった3日間の特別な日である村の祭り以外は静かに仕事をこなし、日常生活を送っています。

この時期、村は光と音であふれかえります。

通りに面した家々の玄関は美しく飾り立てられ、沢山の花火が空を覆い尽くし、村の人々の行進はとても神秘的で観光客の人々を魅了します。

一年に一度だけ、他の町とその盛大さを競い合うフェスタでは、喜びを感じ、多くの楽しみを地元の人にも観光客にもあたえてくれます。

全ての村は少なくとも最低1人、多いところは4人の守護聖人を祭っております。

特に夏の週末には、家族や友人とお楽しみいただける祭りが催されます。

8月の中旬、聖マリアを祝う週になると、盛り上がりは最高潮に達し、マルタとゴゾの村々が色とりどりの花火を頭上に打ち上げマルタの空を美しく彩ります。

▶ MANIFEST-BY-DESIGN



フェスタは間違いなく誰にとっても大変意味のあるものです。

マルタは子供に友好的な国として知られており、特にこの時期はそのような光景に出逢います。

地中海諸国ではこの時期の派手な飾り付けは普通です。

子供たちは楽しそうにはしゃぎまわり、また年配の人達は誰もが美しいクリスタルのシャンデリアを楽しめるようにと玄関を開け放ちます

他の時期にお越しいただいても、地元の温かい人々の歓迎を受けることは間違いありません。

何かを求めて訪れたわけではなくても、このような小さな部落で必ず何かを見つけるでしょう。

たとえば北のディングリでは、圧倒させられる岸壁と素晴らしい景観をお楽しみいただくことができ、隣のラバトにはカタコンベとローマ時代の遺跡があります。

南のビルゼブージャでは、青銅器時代の遺跡、ボージュインナドゥールがあります。

マルタがいくら小さいからと言って数時間ですべて網羅しようとは思わないでください。焦らずゆっくりとマルタタイム（ゆったりと流れる時間）を楽しみながら観光されることをお勧めいたします。

マルタでは肩の力を抜き、時間をかけて観光してください。

至る所に残る歴史の謎を自分なりに解いてみてください。

不思議な魅力でいっぱいなのが、マルタなのです。





ゴゾ島

いろんな意味でマルタよりも美しく、より楽しく過ごせる、そしてマルタ本土よりも歴史が浅いと言う印象を人々が持っていることは知っています。

紀元前3600年に最初に人が住み着いた場所とされているのがゴゾ島であって、決してマルタよりも歴史が浅い事はありません。マルタよりもずっと小さいながら、緑豊かで、静かな島、それがゴゾです。

世界で最も貴重な遺跡のひとつであるジュガンティヤ神殿はあまりにも巨大な神殿であった為、かつて古代ゴゾ人達は巨人によって建てられたと信じていました。

ドウェイラ湾のアズールウィンドーは海から突き出た壮大な岩が、波の浸食作用によって作り上げた圧倒される自然美でゴゾ観光では欠かせないポイントとなっています。

地方の一角に隠れるように位置する赤く美しい砂浜、ラムラハムラ（マルタ語で赤い砂浜）の素晴らしさは言うまでもなく、ゴートチーズのピザやユニークなゴゾ料理は観光客のみならずマルタ人も魅了しています。

一つの小さな島ゴゾは、これらすべてとその他にもたくさんの理由から、皆さんの好奇心を刺激し、一生忘れられない場所として心に刻まれるのです。沢山のファームハウスが日帰り旅行者に人気なものも不思議ではありません。

ゴゾを訪れた旅行者は、この静かなゴゾでの生活に生涯憧れを持ち続けながら残りの人生を送ることになるのです。



▶ PAOLO MEITRE LIBERTINI



▶ JEAN LOUIS WERTZ



▶ PAOLO MEITRE LIBERTINI

ここだけは行かなくては! (ヴァレッタ編)

ヴァレッタ市

Valletta



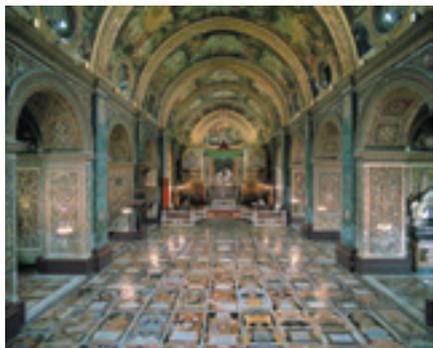
マルタ共和国の首都で街全体が世界遺産。この街が建設されるのは1565年に行われたオスマントルコ軍による「グレートシージ(大包囲)」の経験から、難攻不落の都市となるよう設計され、建設された。完成は1671年。ヴァレッタという名前は、この建設当時、マルタ騎士団長であり、街の完成に尽したジャン・パリゾ・ド・ラ・ヴァレットから来ている。

大包囲以前から存在した聖エルモ要塞を加え、町全体が要塞となっている。市内には大統領府など、マルタ共和国の政治機能が集まっているが、洒落たカフェやレストランもあり、歩いても楽しい。

聖ヨハネ大聖堂

St John's Co-Cathedral

1577年、騎士団がその名前を冠したキリストの授洗者聖ヨハネを称えるために建てた大聖堂。ヒールのある靴とか肌を露出した衣服での入場は拒まれるので要注意。会堂の床は騎士たちの墓所となっている。畳一畳よりやや小さめの大理石の板が敷かれており(その数約400)、そこにラテン語で墓碑銘や絵が描かれている。会堂の側面は騎士団を構成する八つのグループのそれぞれの礼拝堂があり、正面には主祭壇がある。



カラヴァッジョ

Caravaggio

主聖堂に付属する美術館というより隅の一室にある「聖ヨハネの斬首」という絵の作者。ローマで活躍した画家であったが、生来の乱暴な気質で殺人を犯し、追及を逃れてマルタ騎士団を頼り来島した。絵は女王サロメの願いを聞き入れたユダヤのヘロデ王が聖ヨハネの首を牢獄で斬りそれを宮中の宴会の席に届けようとする場面を描いている。左のお盆を抱えた女性は侍女で、首を運ぶ役である。この絵は唯一カラヴァッジョがサインを残した絵としても有名で、流れた血糊でサインを右下に残している。この絵を仕上げたことで彼は騎士の身分になるが、彼の出自をいやしむ同僚騎士と争い、ついに地下牢に幽閉されてしまう。後に脱出しローマを目指す旅の途中で病死する。彼の画法の特徴である光と影のコントラストは近代絵画技法の発祥ともいえるもので、イタリアがユーロ通貨を採用するまで、彼の自画像が10万リラ紙幣となっていたことでも、その画業は偉大であった。



騎士団長の宮殿

Grand Master's Palace

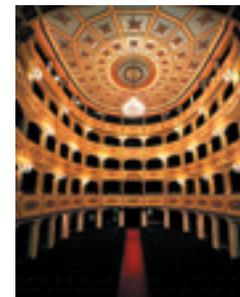
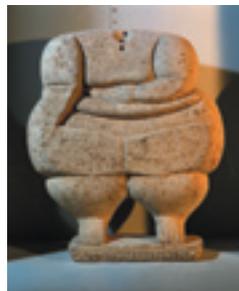
現在は大統領府や、政府機関として使用されているが、往時、騎士団長がここから騎士団を統率した。見学できる内部にはベレロス騎士団長が私費を投じて織らした南アメリカなどの風物を見せるタバストリーや、グレートシージの各場面を描いた欄間絵などは一見に値する。廊下に置かれた中世の甲冑も雰囲気がある。付属の武器コレクションも当時の戦争の有様が想像でき、興味深い。



国立考古学博物館

National Museum of Archaeology

世界遺産である巨石神殿などから出土した、数々の土偶や石像を展示している。特に豊稔を祈願する女性の石像は世界共通のモチーフであるが、マルタ出土のものはその中でも世界の一級品である。



アッパーバラッカガーデン

Upper Barrakka Gardens

ぜひ、この公園に日の出を見に行してほしい。もちろん昼も世界1、2の良港グランドハーバーを見下ろす光景はすばらしい。時間があつたら内側の壁にそってある英国統治時代の記念碑を見るのも楽しい。ほとんどが英国海軍などの兵士や将校の思い出を記したものが多く、例外としてアインシュタインを称える碑がおもしろい。



マヌエル劇場

The Manoel Theatre

1731年に建てられたヨーロッパで三番目に古い劇場。いまではスカラ座などのオペラを上演する劇場にしか見られない4階までの棧敷席が美しい。現役の劇場でオペラだけでなく、芝居も上演される。見学可能。

マルタ十字

The Maltese Cross

マルタ島で、どこに行っても目につくのが普通の十字架の先端が二つに分かれ、8つに枝分かれしたマルタ十字である。8という数字はマルタ騎士団を構成する8つの異なった言語を話す騎士たちを表すもので、アラゴンとかフランスなど、当時のヨーロッパの有力国ばかりである。彼らは共通語としてはラテン語を用い、通常の会話はそれでいった。また、宿舎も言語別になっており、現存するいくつかのオーベルジュと呼ばれる建物がある。



カロツチン

Karrozin

ヴァレッタ市内観光に馬車を利用すると面白い。日本の人力車と同じように目線が高くなるので歩行者と違った感覚が楽しめる。通常、海岸の聖エルモ砦の付近で客待ちをしているので、簡単に捕まえられる。海岸にそってヴァレッタ市内を一周するコースが普通だが、坂道を馬が必死に登るのがかわいそうと感じてしまう人は、平らな海岸沿いを走って、戻ってくるのもよいだろう。馬は一頭立ちだが、なかなか速く、風が心地よい。



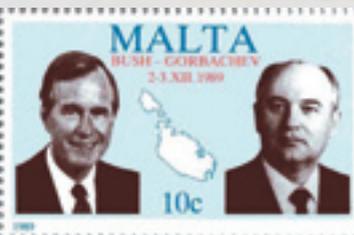
「ヤルタからマルタへ」と記念切手

「大きい事は良いことだ」と有名な作曲家の先生がお作りになったコマーシャルがあった。

「大きいこと」は色々な面で「よく」もあるが、反面「わるく」もある。有史以来列強大国に依る傍若無人、理不尽な論理を正当化して、自国の繁栄の為に如何に多くの弱小国が列強大国の犠牲になって来たか測りしれない。20世紀は大国の産業革命に後押しされた軍事産業の進化で自国領土拡大を目的に多くの国が侵略され、植民地化、領有化に長い年月が費やされたと思う。

マルタは有史以来列強大国に植民地化されてきた。最後の宗主国は英国で、1964年英連邦の中で独立し主権国家になり、名実共に1974年にマルタ共和国が誕生した。マルタの国土は東京23区の半分、人口40万人、東西14キロ、南北27キロの小さな、決して裕福とは言えない3つの島からなる島国だ。世界で10番目に小さい国だ。

この小さなマルタで1989年12月2日と3日にかけてアメリカ合衆国大統領ジョージ・ブッシュとソビエト連邦最高会議幹部議長兼ソビエト共産党書記長ミハイル・ゴルバチョフによる米ソ首脳会談がマルサシュロックの沖合のソ連客船マクシム・ゴークで行われた。この会談で米ソ首脳はヤルタ会談(1945年)から始まった東西冷戦の終結を宣言した。この歴史的な米ソ首脳会談のおかげで「ヤルタからマルタへ」などのキャッチフレーズも生まれ、一躍、マルタも国際的に注目を集めるようになった。「この小さな国マルタ」が米ソ首脳会談の場として選ばれたのは、一つには「小さな島国」で警備上安全だからだと言われていた。してみると、「小さい事は良いことだ」とも言える。何かの商品のコマーシャルに利用出来そうだ。政府も世界を二分してきた米ソの首脳会談が「この小さな国マルタ」で開催される事を記念し記念切手を発行した。



当時、日本ではマルタは殆どゼロと言っても過言ではない位、知名度の低い国であった。

マルタ航空の日本地区の総代理店を務める我々にとっては、この「ヤルタ会談ではないマルタ会談」はマルタの知名度を高めるには千載一遇の出来事であった。記念切手が発行されるニュースを入手し、早速現地に連絡し切手を購入し日本への送付を依頼した。丁度その頃、世界旅行博覧会が開催された。幸いマルタ航空もブースを出展する事になったので、ブースをマルタのポスターで飾り付け、旅行博覧会への来る旅行業界関係者や一般の参加者の注目を集めるように「米ソ首脳会談」の切手の販売も大きく宣伝した。

しかし、マルタのブースの前を通る人たちは、完全にマルタのブースを一瞥し去るか、「マルタ? 何マルタって?」と同行者と話し合いながら行く人、「うん・・・マルタね」と言いながら通り過ぎる人が如何に多かったか。会場へ来られるお客様で、切手収集を趣味とされている方なら、「ヤルタ会談ではないマルタ会談」だと新聞でも大きく報道されていたので、興味本位に1枚10セント(40円)の切手を買って下さるのではと期待していたが、3日間の旅行博覧会で10枚も売れなかった。売れなかった事は別としてもいかにマルタが一般の参加者、旅行業界で知名度が低かったかを実感させられた。昨今多くの観光客、長期滞在者、語学留学生がマルタを訪問されている。マルタを訪問された時、マルサシュロックの先のビルゼブヅジャを訪問して頂きたい。米ソ首脳会談を機に世界の平和を祈念してか、ただ単に「マルタ会談」がこの沖合で行われた事を後世に伝える為か、5メートルほどの「マルタ会談」の記念碑が尋ねる人も少なく、静かに建っている。そして、あれから20年も過ぎた今、「ブッシュ、ゴルバチョフ」の切手は今も静かに私の机の引き出しの中で眠っている。

マルタ観光局 マルタ航空 日本地区代表 遠藤三千雄



マルタのカーニバル

2010年2月12日~16日開催

カーニバルと聞くと、派手な格好でダンスをしながら練り歩くパレードのイメージをお持ちの方が多くかと思いますが、起源はイエス・キリストが伝道を開始する前に、40日間荒野で断食と瞑想を行ったことになり、キリスト教徒が節制の日々を送る、四旬節の直前に行われる宗教行事です。

マルタのカーニバルは6世紀に渡って続いている大変歴史深いイベントで、多くの町、村で行われますが、特に盛大なのがヴァレッタ、フロリアーナ地区で行われるカーニバルです。

チームごとにテーマを決めて巨大な山車を用意し、当日に備えてダンスの練習を重ね、本番に挑みます。当日は、ヴァレッタのメインストリート、リパブリック通りを派手に装飾された各チームの巨大な山車がゆっくり進み、所々で止まってはダンスやブラスバンドを披露し見物客を楽しませます。

山車が行きつく先はメイン会場です。(会場で席について見学するにはチケットを購入いただく必要がございます。)メイン会場では各チームがダンスを発表し、それを見物人が採点をし、その年一番のチームを決定します。

マルタのカーニバルでは、仮装して見学に来る方も多く見られます。カーニバルご見学の際には皆様も仮装されてみてはいかがでしょうか。よりお楽しみいただけること間違いありません。

またカーニバル期間中には伝統的なカーニバルのケーキ、プリニョラータがお楽しみいただけます。プリニョラータはとんがり帽子の形をしていてカーニバルの間のみ売られています。ナッツやフルーツを砕いた物をアーモンドの粉に入れて固めたケーキでとても甘いです。マルタのカーニバルの思い出に是非プリニョラータもご体験されてみてはいかがでしょうか。





Land Rover Malta Marathon2010 第25回マルタ国際マラソン大会

2010年2月28日(日) 開催

マルタマラソンの魅力

ヨーロッパの国々がまだ冬真っ盛りの2月28日、日曜日、ヨーロッパの中で1番早く開催されるマルタ国際マラソン。この季節、マルタ島ではすでに黄色い花が咲き乱れ、15~19度という温暖な気湿に加え空気も程よい湿度を含んでおり、マラソンを楽しむにはまさにベストな気候。この気候と変化あるコースの風景、それに場所柄、国際色豊かな参加者の顔ぶれが魅力でしょう。2010年大会で第25回目を数えるこのマルタマラソン大会だが、回を重ねるたびに警備の強化、車両など道路規制の強化、また一部コースルート変更など、ランナーに配慮が重ねられてきています。2008年23回大会より計測チップも導入いたしました。スポンサーはLand Rover社。



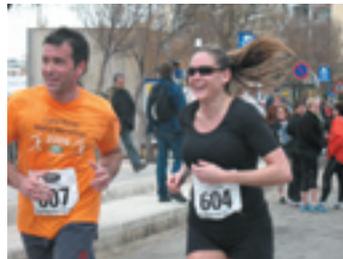
ENDOウォーク21kmが正式種目に

記念すべき25回目となる2010年大会からENDOウォーク21kmが正式種目として開催されます。遠藤の提案で作られたウォーキング21kmとは、いかに楽しくまた健康的に21kmを完走出来るかと言う種目です。遠くマルタまでお越しいただいて、自己記録更新を目指して思いっきり走っていただくのも良いのですが、せっかく風光明媚な世界遺産のコースを走るのですから、景色を楽しみ、写真を撮りながら、またマルタ人やその他の国々の人達との交流を楽しみながら、苦しいときは無理せずゴールを目指していただきたいという思いから企画させていただきました。

2009年24回大会で試験的に、日本人選手6名と現地マルタ人やカナダ人の計13名で開催され大好評でした。

初の正式開催となる2010年ではEndoウォーキングにご参加で苗字が「遠藤」の方に限り、参加費は無料といった企画を実施いたします。

また25回大会にちなみまして、25歳の女性に限り参加費(全種目)が25ユーロとなりますので奮ってご参加ください。



第25回Land Roverマルタ国際マラソン概要

- スタート時間：フルマラソン/42.195キロ (午前8時スタート)
Endoウォーキング/21.097キロ (午前9時スタート)
ハーフマラソン/21.097キロ (午前10時スタート)
- 制限時間：フル/5時間、Endoウォーキング/4時間、ハーフ/3時間
- 参加資格：フルマラソン：18歳以上、Endoウォーキング・ハーフマラソン：17歳以上
健康で完走できる見込みのあるランナー。
- 参加費：35ユーロ (全種目)
- 参加賞：参加記念Tシャツ。完走者にはメダル。
※満25歳の女性ランナーは特別に参加費25ユーロ (全種目対象)。お問い合わせはマルタ観光局まで。



- コース案内：古都イムディーナをスタートして標高差200メートルを下った海拔0メートルの美しい港町スリーマのフェリーターミナルにゴールする片道コース。
- 給水(サポート)：フル/給水8か所、スポンジ4か所、スポーツドリンク2か所
Endoウォーク・ハーフ/給水4か所、スポンジ3か所、スポーツドリンク2か所



DIESEL Store Malta
37, Grand Square - Sliema Tel. 2258 4430
Malta Point of Sale - 00356 96442000

泊まる

総面積が名古屋市と同じくらいの小さなマルタですが、この小さな島を訪れる多くの観光客を受け入れるため、宿泊施設は大変充実しております。
 インターナショナルチェーンの大型ホテルから、個人経営の小さなゲストハウス、長期滞在用のアパートホテルまで、様々なタイプのホテルが揃っております。ご旅行形態、目的、予算に合わせて宿泊地区とホテルをお選びいただくと良いでしょう。
 スリーマ、セントジュリアン地区はマルタで一番多くの宿泊施設が集まっております。繁華街もあり、レストラン、バーが多く集まっているため、充実したナイトライフが楽しめます。
 プライベートビーチを持つホテルも多くございます。
 首都ヴァレッタは、ホテルの数は限られておりますが、ウォーターフロント地区再開発に伴い、ナイトライフもそれなりにお楽しみいただけるようになりました。バスターミナルが目の前という絶好のロケーションにあるため、路線バスで観光される方には大変便利な場所となっております。
 静かにお過ごしになりたい方は、イムディーナ、アタードなど、町の喧騒から離れたラグジュアリーなホテルでゆっくりホテルライフを楽しまれるのもお勧めです。



Hotel British

住 所	40 Battery Street, Valletta
電 話	+356 2122 4730
F A X	+356 2123 9711
E - m a i l	info@britishhotel.com
U R L	www.britishhotel.com
クレジットカード	可
予 算	EUR38.00~
客 室 数	40



ブリティッシュホテルはヴァレッタでもっとも歴史の深いホテルです。ほぼ全室からマルタの誇るグランドハーバーを一望できる、家族経営の良心的な料金の2つ星ホテルです。公共の場所でのインターネット接続可。冒険小説家、A.J.クイネルの愛したホテル。映画「ミュンヘン」(スティーブン・スティルバーグ監督)の撮影に使われたホテルとして有名。
 予約の際には、Japanese Free Paperとお知らせください。3連泊以上で5%オフ。



The Diplomat Hotel ****
 173, Tower Road, Sliema Malta
 Tel +356 2349 7000 Fax +356 2134 5351

マルタで一番美しい、海沿いのプロムナードに位置する4つ星ホテルです。
 客室数は113部屋、レジャーにもグループでのご旅行にも理想的なホテルです。

ご予約はwww.diplomat.com.mt

またはお近くの旅行会社にて

旅行会社向けGDSコード、
 Amadeus: MLADIP, Axxess: ON0086102,
 Worldspan: MLADI, Apollo: 82924

- 海沿いに建つ、ル メリディアン セントジュリアンズ ホテル&スパはショッピング、お食事に便利なバルタ湾の近くに位置する、スパ施設が充実した 新しいホテルです。
- 私どもホテルは、フライアン・アダムス、ズッケロ、レイチェル・ワイズ、名門サッカーチーム、ユヴェントスなど多くの著名人をお迎えしてまいりました。
- マルタでシェフ・オブ・ザ・イヤーに輝いた料理長が腕を振るう地中海料理は、私どもメリディアンの一押しです。



住 所 : 39 Main Street Baluta Bay St Julians
 E-mail : infolmsj@lemeridien.com
 T E L : +356 2311 0000
 U R L : www.lemeridienmalta.com/
 F A X : +356 2311 0001
 客室数 : 276

Le MERIDIEN
 ST. JULIANS HOTEL & SPA.

- ◆美しく整えられた庭園が自慢のコリンシアパレスホテル&スパは、島を散策する拠点としてご宿泊いただくにお勧めのホテルです。
- ◆100年前、メインダイニングとして使われていたヴィラを改築したこの小さなホテルは、他では体験することの出来ない、暖かく、きめ細かく、古き良き時代の優雅さを持って皆様をおもてなしいたします。
- ◆ホテルの庭園にあるアルゴテルム社がご提供するアテナウムスパでは日常を忘れさせてくれるリラクゼーションを、50以上の異なるトリートメントと広大な敷地を誇るスパでご提供いたします。



コリンシア パレスホテル&スパ

住 所 : De Paule Avenue San Anton
 T E L : +356 2144 0301
 F A X : +356 2146 5713
 E-mail : sananton@palace.corinthia.com
 U R L : www.corinthia.com
 客室数 : 152

ピックアップホテル情報

マルタ国際空港から車で約30分、スリーマの中心で海に面した最高の場所にある四つ星のザ・ディプロマホテル。全113室で屋上には地中海を一望できる屋外プールがあります。ホテル前にはマルタ最大の繁華街、セントジュリアンまで続くプロムナードがあり、のんびりと朝日を眺めながらの散歩や、食後の軽い運動などにとても適した立地です。また反対のヴァレッタ方面に歩いて行けば、ブティックやレストラン、大型スーパーマーケットが集まるスリーマフェリー乗り場付近まで10分以内。

観光の拠点となる、ヴァレッタ行きのバスはホテルの目の前から出発しております。レストランでは、マルタ料理はもちろんのこと、地中海ならではの新鮮なシーフード料理も数多く、週末にはマルタ人も集い大変賑わいます。

街の中心であるにも関わらず、とても落ち着いた雰囲気のザ・ディプロマホテルは、伝統的な温かいおもてなしと、リラックスさせてくれるフレンドリーな対応で、きっとあなたの滞在を思い出深いものにしてくれるでしょう。



マルタのディーゼルは熱い!

世界的に有名なブランド、ディーゼルがマルタにアウトレット専門店1店舗を含め、3店舗ある。今回はヴァレッタ店を紹介しよう。

ヴァレッタ店はFred Perry と Levi'sの向かいにあり、デニムを始め、バックや時計、シューズ、アクセサリとMENS,LADYS共に幅広く最新コレクションを取り揃えている。日本より値段が安いのも魅力。お洒落で気さくな店員さんが親切にアドバイスしてくれるのも嬉しい。

◀左 ヴァレッタ店の店員Manwel



NSTS - English Language Institute - Malta

ティーチャートレーニングコース

クラスは少人数制。
落ち着いた雰囲気の中で
しっかりと学習できる。

マルタで創立された
一番最初の英語学校



私共のティーチャートレーニングコースでは外国語として英語を教えるのに必要な技術、読み取る力、聞き取る力、会話力を実践にて習得出来る様に構成されています。コースの内容は実践力を強化し、特別に個人の英語レベルを向上する手助けとなるよう構成されています。



email: yegaw@nsts.org

www.nsts.org

語学学校

マルタタイムに浸りながらのびのびと語学留学！

マルタは1964年にイギリスから独立した、地中海唯一の英語圏の国です。治安の良さと温暖な気候の中、英語を習得できる場所として日本でも近年注目を浴びているマルタには、この小さな島の中に約50の語学学校がごぞいます。マルタに英語を学びに来る学生の国籍は、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、ロシアなどが多く占めており、覚えての英語を母国語がバラバラのクラスメイトと交流することによってさらに磨きをかける事が出来ます。学校も英語を学ぶに来る生徒の要望に合わせて、様々なコース設定を行っております。マルタで英語を学ぶ年齢層も様々。50歳以上の方限定のシニアコースのご用意もあり、英語を話せるようになる事が夢だった方が定年と同時にマルタへ語学留学されたり、小学生のお子様で語学学校主催のサマーキャンプに魅せられて毎年参加されたり、日本からも幅広い年齢層の方々が英語を身につける場所としてマルタを選んでいきます。学校の授業は多くが午前中のみとなっていて、午後はマルタ島に点在する多くの世界遺産や観光地を巡る学校主催のアクティビティが充実していて、英語と一緒にマルタの歴史や文化に触れる事が出来るのも魅力のひとつです。夏は学校で授業を頑張った後は、クラスメイトと美しく輝く地中海のマリンブルーの海で楽しむのもよし、冬は遺跡や観光地などを巡るのもよし、またイベントが多い国ですので、仲良くなったクラスメイトと一緒に英語でコミュニケーションをとりながらフェスタやカーニバルなど様々なイベントに出掛けるのも良いでしょう。

語学学校 Skylark school of english

- 生徒は世界中約30カ国から
- 初級から中級まで毎週随時入学可能
- 講師は全員政府公認ライセンスを持つネイティブスピーカー
- 近代的な建物
- 空調完備
- 無料インターネットカフェ設備
- 寮、ホームステイ、ホテルなど宿泊施設充実
- 年間を通じて課外授業あり
- ひとりひとりの生徒へのきめ細やかなサービスをお約束します！

skylark
school of english



www.skylarkmalta.com
info@skylarkmalta.com

tel: (+356) 2131 6604
fax: (+356) 2131 6605

Your English is Our Goal



語学学校 Clubclass Residential Language School



- ◆学校内に宿泊施設を兼ね揃えております。
- ◆安全で静かな住宅街の一角に位置し、街の中心、海辺までも徒歩圏内です。
- ◆お得な長期滞在パッケージもご用意しております。
- ◆日本人コンサルタントがおります。



住 所 Chelsea Court, Triq L-Imghazel,
Swieqi SWQ 3150, St. Julian's, Malta.
電 話 +356 2137 0694
F A X +356 2137 0607
E - m a i l japanese@clubclass.com.mt
U R L www.clubclass.com.mt



クラブクラスで日本人の占める割合は他の国籍の人達の5%程度です。

clubclass
RESIDENTIAL LANGUAGE SCHOOLS
MALTA



INTERNATIONAL SCHOOL OF LANGUAGES

www.universitylanguageschool.com

マルタ大学構内に教室を構えるThe University Language school では質の高い英語レッスンをご提供しており、各国から語学研修のグループもお迎えしております。また日本の皆さんに安心してマルタでの生活を送っていただけるよう、日本語の話せるスタッフも駐在しております。
isl@muhc.com.mt (00356) 21322785

地中海に浮かぶ英語圏の島、 マルタ共和国で本格的英語研修

もっと世界をたのしもう。
H.I.S.
Highest International Standards



マルタ留学情報サイト
http://www.malta-ryugaku.com



詳しくはお電話またはホームページにて
エイチ・アイ・エス語学研修デスク
03(5360)4600
http://www.his-j.com/study
E-mail t-gogaku@his-world.co.jp



ご来店は、新宿駅南口徒歩3分、新宿高島屋正面トラベルワンダーランド新宿本社9Fまで、お気軽に!!
旅行企画・実施
株式会社 エイチ・アイ・エス 語学研修デスク
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新宿ビル9F

マルタ留学の薦め

ネクシスジャパンでは毎年スタッフをマルタへ送り、新しい生の情報を入手しております。

その甲斐あってか、マルタ留学の参加者が年々増えております。

私も、高校生のマルタ体験学習旅行のケアと各語学学校の方とのミーティングの為、何度もマルタへ訪問しておりますが、マルタはEUに加盟する頃から急激に街が変わり始めたように思えます。最初に訪問した頃とは、全く違う風景を見ること多くなってきました。新しいホテルが出来たり、道路が整備されたりと毎年、今年はどこに変化があるのだろうか?と楽しみに訪問しています。

マルタはリゾート感覚で楽しめる場所、世界遺産を周って勉強することができる場所、美味しいものを食べる事が出来る場所、楽しい笑い声がたえずある場所、たくさんの可能性を秘めております。何度行っても飽きないマルタへ皆さんにも是非行ってみたいと思えます。

弊社では、マルタへの高校生の研修旅行、マルタの高校への個人留学、語学学校主催のジュニアキャンププログラム、そしてシニアプログラムなど様々なニーズに合った留学の手配を行っております。是非ネクシスジャパンのマルタ留学をご検討ください。

ネクシスジャパン 高橋京子



ネクシスはこれまでに1000人以上のマルタ留学サポートの実績があります!

マルタ英語研修ならネクシスにおまかせ
イタリアの南に浮かぶ地中海の島マルタ共和国

MALTA



現地を知るカウンセラーにご相談ください!

マルタはネクシスが最も得意とする留学先のひとつ。その理由は、毎年行っている現地視察。ネクシスのカウンセラーは全員がマルタの学校視察をし、現地の学校スタッフと信頼関係を築き上げ、常に最新の情報を揃えてカウンセリングを行っています。お電話やメールなどでお気軽にお問い合わせください。



2009年3月視察にて、ECとIELSの校長と撮影

ネクシスは2004年に日本の高校初のマルタ研修旅行を手がけ、以降毎年実施しています!

2004年春に近畿大学付属高等学校36名のグループが日本の高校としては初めて、マルタで英語研修を行い、その研修をネクシスがプロデュース。その後毎年、同校の生徒さんを40名前後マルタへご案内し、2007年には不二聖心女子学院20名の研修も実施しました。

他社に先駆けてマルタ留学に力を入れてきたおかげで、個人のお客様のみならず、このような形でもご利用いただいております。

ネクシスだから安心 ジュニア&シニア留学

マルタ島への留学は一般に大学生や社会人が多いと思われがちですが、ネクシスでは春休みと夏休みに一人から参加できる中学生のジュニアプログラム、また「50プラス」という参加者が全員50才以上というプログラムにも多くの取り扱い実績があります。現地での安心サポートも喜んでいただいております。



ネクシスからのプレゼント!

ネクシスが取材協力し、2009年7月出版された乾明子さん著書「地中海のどっけおきの島マルタへ」をネクシスでマルタ留学をお申し込みの方全員にプレゼントします。



留学・語学研修・ホームステイのご相談・お申込みは
フリーコール **ネクシスクラブ留学相談デスクへ**

0088-21-8686
www.nexsis.jp

N ネクシスクラブ留学相談デスク
(株)ネクシスジャパン

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-23白雲ビル2階
TEL (06) 6456-3061 FAX (06) 6456-3062
ryugaku@nexsis.jp

快適かつスムーズな同日乗り継ぎが可能な
ヴァージンアトランティック航空と
マルタ航空で楽しくマルタへお越しください！



ロンドンから
3時間でひとつ飛び。
地中海に浮かぶ世界遺産の国、
陽光の楽園マルタへ。

Go
Comino



Malta
Malta

Tokyo



食べる



一般的にイタリアンレストランが多いほか、シーフード専門料理店、マルタ料理店、中華、タイ、アラブといったエスニック料理店などさまざまなレストランがあります。レストラン、バー、カフェは



だいたい朝9時から深夜1時までの営業となり、レストランは昼食時間をのぞくと営業はほとんど夕方からです。海に囲まれたマルタは何と言っても、獲れたての新鮮な魚介類が豊富。かつ味付けが日本人の口に合う事も特筆すべき点です。魚はその日の朝、水揚げされたものがメニューに出されますので、季節や収穫状況によってレストランの前のショーウィンドーを飾る魚が違ってきます。お店の人にその日のおすすめの魚は何か聞くようにしましょう。ヴァレッタをはじめ、スリーマやセントジュリアンといった観光客が集まる場所には特にレストランが集中しておりますので、グルメ趣向の方やご予算にこだわった方でも簡単にご希望にあったレストランが見つかるはずです。マルタの伝統料理と言えば、ウサギ料理。お祭りやお祝いなどの特別な日に、皆で集まりワイワイ楽しみながら食べるのが正式な食べ方だとか。マルタにはCISK (チスク) という地ビールがあります。1900年初頭、マルタで銀行を設立した Guiseppe Sciculuna はその頃、現金の代わりに積極的に小切手を使用しました。しかし、小切手に馴染みの無かったマルタ人は彼を彼のニックネームだった「Ic-Cisk」(The Cheque) と呼び出しました。その後、彼はビールの製造を始めビールの名前を何と付けるか悩んだ末に、町の人達が彼を「チスク」と呼んでいたのを、ビールに「チスク」と名付けた、と言われていました。ちなみにマルタ語でチスクはチェコを意味しますが、チェコとは一切関係ないそうです。

典型的なマルタ料理一例：

- Rabbit (ラビット)：ウサギ料理。赤ワインとハーブで煮込んだシチューが一般的
- Bragjoli (ブラジオリ)：みじん切りにした玉ねぎ、ソーセージ、にんにく、トマトなどをまとめて薄い牛肉などできくみ、軽く焼き、煮込んだもの。
- Timpana (ティンパーナ)：マカロニ・パイ
- Lampuki (ランプーキ)：シイラ科の魚。旧通貨マルタリラの硬貨にLampukiの絵柄が使われるほどマルタではポピュラーなお魚
- Swordfish (ソードフィッシュ)：メカジキ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流
- Tuna (ツナ)：マグロ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流
- Aljotta (アリオッタ)：フィッシュスープ
- Maltese Sausage (マルチーズソーセージ)：マルタのソーセージ。若干塩っ辛い、バスタやピザなどに利用され、薄味のマルタ料理にピリッとスパイスを利かせる重要な役割を占めている。



マルタのワイン

マルタは知る人ぞ知るワインの名産地です。マルタ産ワインを作っているワイナリーが島内に数か所あり、ワイナリーではカナッペと一緒にワインテイastingをお楽しみいただくことができます。日本に帰って来てからマルタワイン購入できるお店ありませんか？といったお問い合わせを観光局で受けることも多々ありますが、残念ながら日本への輸入はされておりません。地中海の日差しを浴びて育ったぶどうで作られたマルタワインを是非マルタでお楽しみください。



2009年4月1日現在

空路 マルタへ入国

日本からの直行便はなく、一般的にはヨーロッパ主要都市からの乗り継ぎになります。日本から乗り継ぎ地のヨーロッパ主要空港までは12～13時間。便によっては日本発、同日(時差マイナス7～8時間)のうちにマルタ国際空港 (www.maltairport.com) へ到着も可能です。

主な乗り継ぎ地からマルタまでの所要時間			
ローマ	1時間半	フランクフルト	3時間
ロンドン	3時間半	モスクワ	4時間半
パリ	3時間	チューリッヒ	2時間半
ウィーン	2時間半	アムステルダム	3時間

■入国手続き

●入国審査/入国書類

マルタの入国カードが機内で配られます(記入例参照)。入国審査ではパスポートと入国カードを審査官に提出します。旅行の目的、滞在ホテル、滞在日数等の確認をされることがあります。パスポートの残存期間は入国日より3か月以上必要です。

お帰りの航空券も事前にご用意ください。尚、マルタは2008年よりシェンゲン協定に加盟いたしました。他のシェンゲン国からご入国の際は、マルタでの入国カードの提出は不要です。

●税関

個人使用の物は原則非課税。成人は紙巻煙草(もしくは、葉巻、刻み煙草)200本、蒸留酒1本とワイン1本、少量の香水を無税で持ち込めます。

●ビザ

日本人の場合、入国時に3か月以内の滞在ではビザは不要です。なお、3か月以上の滞在の場合には、在日マルタ共和国名誉総領事館へ事前にお問い合わせください。やむをえず現地で滞在延長される場合はマルタ移民局でビザ申請手続きが必要です。

移民局 Immigration Office
Police Headquarters Floriana Malta
Tel: (+356)2122-4001/7

■空港での両替

空港両替所で、小額を両替しておいた方が良いでしょう。電話、バス代、タクシー代、チップ等、小銭が必要となります。

■空港より市内へ

●バス

ターミナル前から番号8、39のヴァレッタ行きバスが出ております。(ヴァレッタまではおよそ30分。料金はEUR0.47。6時から20時まで約20分～30分間隔)。なおヴァレッタ以外の街へ向かう場合、各地へのバスがヴァレッタターミナルから出発しております。

●タクシー

空港内タクシー販売所で先行を告げ、タクシー券を事前にご購入ください。チケットを購入後、タクシー運転手にチケットを渡してご利用ください。空港からヴァレッタまではおよそEUR15.75、スリーマ、セントジュリアンEUR20.75。(2009年4月現在)

空港～ホテル間の便利なバスサービスも開始されました。EUR8～詳しくは、www.maltatransfer.comをご覧ください。

船での入国

フェリーがヴァレッタとシチリアのカターニア(所要時間高速艇3時間)、ポツァーロ(所要時間高速艇1時間半)を結んでいます。

運行はシーズンや曜日等で変動があり、ご利用については各船会社ホームページをご参照ください。

<マルタ～カターニア/マルタ～ポツァーロ間> 高速フェリー<
ヴィルトゥ・フェリー会社/Virtu Ferries

Tel: (+356)2206-9022
URL: <http://www.virtuferries.com>
E-mail: res@virtuferries.com

時差/気候

■日本との時差

サマータイム(3月最終日曜日～10月最終日曜日)まではマイナス7時間。それ以外の期間はマイナス8時間。

■気候と服装

地中海性気候で11月～4月は平均気温14度、5月～10月は平均気温23度。降水量は年間578mm。とくにサマーシーズンといわれる6月中旬から9月中旬にかけて日差しが最も強く、30度を超える日が続く為帽子、サングラス、日焼け止めが必要です。10月～3月はいわゆる雨季で、とりわけ11月から2月いっばいは天候が崩れることが多く、朝晩の気温の差が激しいため、長袖シャツ、カーディガン、ジャケット、セーター等の防寒着が必要です。

弊観光局ホームページ (<http://www.mtjapan.com>) で最新の天気予報をご確認いただけます。

年別平均気温	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1日の日照時間(hrs)	5.46	6.36	7.33	8.46	9.99	11.23	12.15	11.36	9.00	7.22	6.50	5.20	
雨量(mm)	90.1	60.8	44.7	24.0	8.9	3.87	0.9	8.8	40.4	123.6	76.8	100.2	
気温	最高(°C)	15.1	15.3	16.5	18.8	23.1	27.4	30.2	30.6	27.8	23.8	20.0	16.6
	最低(°C)	9.5	9.3	10.2	11.9	15.1	18.6	21.2	21.8	20.4	17.2	13.9	11.1
海水温度(°C)	14.5	14.5	14.5	16.1	18.4	21.1	24.5	25.6	25.0	22.2	19.5	16.7	

滞在実用情報

■言語

公用語はマルタ語と英語。観光では英語で対応できます。また、イタリア語が話せる人も多いです。

■宗教

ローマ・カトリックが主な宗教です。教会を訪れる際は、礼拝される方々の邪魔にならないよう、肌を露出した服は避け、帽子は脱ぎ、声高なおしゃべりを慎むなどの注意が必要です。

■シエスタ(昼寝の習慣)

マルタには「シエスタ」が習慣としてあり、正午から16時頃まで多くの店がシャッターを降ろしてしまいます。

■飲料水

水道水は飲めますが、少々塩分を含んでいますので、お口に合わない場合は、飲料用にミネラルウォーターのご利用をおすすめいたします。

■電圧/電流

240ボルト、50ヘルツ。3つ穴のプラグで英国と同じBF型。アダプターはマルタでもご購入できます。



■チップ

一般的な目安としては料金の10%程度。ポーターの場合は荷物1つにつきEUR 1。ホテルレストランではサービス料が請求書に含まれていない場合10%。

■税金

マルタの消費税は18%となっております。

■物価水準

一般的にレストラン、食品、日用品などは他ヨーロッパ諸国と比べると安価ですが、化粧品、衣料品など輸入ブランド品は日本と同じくらいです。

通貨と両替

■通貨

ユーロ(Euro)です。



■クレジットカード

ホテル、レストラン、ショップなどで、VISA、Master、アメリカンエキスプレス、ダイナースクラブ等主要なカードがご利用いただけます。

■銀行

営業時間は季節によって異なりますが、おおむね月～金曜日は8時半～12時半、土曜日は11時半まで、日曜日は休みです。マルタ国際空港では24時間両替可能です。

●自動両替機(ATM)

市内の中心部には、自動両替機が設置されていて、日の丸が記載されている両替機は24時間、日本円からのユーロに両替可能です。

●両替所、ホテルなど

トーマス・クックの両替所、また主要なホテルでも両替ができます。ホテルは銀行より交換手数料が割高です。

電話/インターネットと郵便

■電話/インターネット

マルタ国内の通話にはテレフォンカード(マルタコム)の利用が便利です。土産店や郵便局等で購入できます。問い合わせ先: マルタコム/Maltacom URL: <http://www.maltacom.com> Tel: (+356)2124-1409

●マルタから日本へ

日本へは00(国際電話識別番号)+ 81(日本の国番号)+(最初の0を除いた市外局番)に続けて相手先の電話番号をダイヤルします。

●日本からマルタへ

日本国内からマルタへは001/010/0033/0041/0061(国際電話会社の番号/マイライン登録時は不用)+ 356(マルタ国番号)+ 相手先電話番号をダイヤルします。ホテルからの国際電話利用は割高ですので、十分ご注意ください。

■インターネット

ホテルによってはLAN(ラン)ケーブルにてインターネットがご利用いただけます。(別途接続料が請求されます) またWi-Fi(無線LAN)もホテルロビーなどの公共の場で利用が可能です。(場所によってはID、Passwordが必要となります)

■郵便

マルタ国内のいくつかの街に郵便局がございます。月～金曜日は7時半～12時半。日本へのエアメールは1週間程度かかります。切手は郵便局やホテルフロント、お土産店等でご購入できます。問合せ先: ヴァレッタ郵便局(The Valletta Post Office) 月～金曜日は8時15分～15時45分、土曜日は8時15分～12時半 E-mail: info@malta-post.com

旅のトラブル

■治安

治安は非常に良好で夜の外出でも一般的な注意で特に危険はありませんが、観光地では常識的な範囲での行動を心掛けてください。セントジュリアン(バーチャビル)など、繁華街での夜の一人歩きなどは避けてください。万が一何かトラブルにあった場合は直ちに警察(112)、もしくは、在イタリア日本大使館(ローマ)に連絡してください。在イタリア日本大使館(ローマ)
Via Quintino Sella 60 00187 Roma, Italy
Tel: (+39)0648-7991

■病院

マルタ島メイター デイ病院/Mater Dei Hospital
Tel: (+356)2545-0000
ゴゾ島クレイグ病院/Craig Hospital
Tel: (+356)2156-1600

薬局は、月～土曜日8時～12時半、16時～19時まで。日曜日は交代制で営業していて、そのスケジュールは新聞に掲載されます。

国内移動手段

■バス

マルタ島内にはマルタバス、ゴゾ島内はゴゾバスとよばれ親しまれているバス路線網が広がり、気軽にご利用できます。マルタ島の基点はヴァレッタターミナル（他にスリーマフェリー埠頭ターミナル、プジッパターミナルなど）、ゴゾ島の基点はヴィクトリアターミナルになり、各地への路線バスが発着します。

料金はマルタ島内路線バスでEUR0.47からご乗車いただけます。バスをご利用の際には小銭をご用意ください。観光利用で1日乗車券EUR3.49、3日乗車券EUR9.32、5日乗車券EUR11.65、7日乗車券EUR13.98を求めて利用すると便利です。乗車券は、チケット売り場、券売機、ドライバーから購入可能です。なお、ゴゾ島内ではイムジャール港（フェリー発着）⇄ヴィクトリア路線以外は、極端に便数が少なくなります。バスを利用される際は小銭をご用意ください。

■フェリー

●ゴゾ島

<フェリー>
マルタ島～ゴゾ島間にはマルタ島チェルケウア港からゴゾ島イムジャール港へ、カーフェリーが運航しています。（所要時間30分程度）

問い合わせ：ゴゾチャンネル会社/The Gozo Channel Company
www.gozochannel.com Tel: (+356) 2155-6016

●コミノ島

ゴゾ島イムジャール港とマルタ島チェルケウア港からコミノ島までは3月中旬から11月中旬まで定期船が運航されています。

■タクシー

ホテルならフロントで、レストランなら店員に呼んでもらいます。気持の良いサービスが提供された時は10%くらいのチップをお渡しく下さい。出発前にタクシーの手配をされる際は、添付のタクシーオーダーフォームを是非ご利用ください。

■レンタカー

レンタカーでマルタ島を回るのも便利です。ゴゾ島にもカーフェリーで渡れます(コミノ島不可)。レンタカーを借りるには、国際運転免許証とパスポートが必要です。万一に備えて必ず保険に加入することをおすすめします。マルタの交通規制や駐車ルールを必ずお守りください。2007年5月1日より自動取縮機(CVA)がヴァレッタ内に設置されており、出入り及び駐車料金を自動で加算されるシステムとなりましたのでご注意ください。詳しくは、http://cvamalta.com/ をご確認ください。

■交通ルール

車は右ハンドル。マルタは日本と同様左側通行です。時速制限：市街区域は40kmで市外は64km。シートベルトは全席着用。人口約40万人の島ですが、車は27万台登録されており、朝晩は通勤ラッシュとなります。交差点では右側車両が優先となります。右側車線は追い越し用車両優先です。道路を渡る際は、右を確認して渡りましょう

■パーキング（駐車）

駐車番（キーパー）がいる際には、チップとしてEUR0.70程度をお支払いください。マルタとゴゾ内には駐車時間制限のある個所がございますのでご注意ください。

マルタ旅行関連問い合わせ先

マルタ国内では (+356) は不用となります。

マルタ観光局インフォメーションデスク
ヴァレッタ（シティーゲート） Tel: (+356)2291-5440
空港到着ロビー Tel: (+356)2369-6073～4
ゴゾ島ヴィクトリア Tel: (+356)2156-4149

■緊急

警察 救急車 消防車：112

■航空会社

マルタ航空
本社予約センター Tel: (+356)2166-2211
www.airmalta.com
Email: ibe-enquiries@airmalta.com

マルタ国際空港内オフィス Tel: (+356)2299-9884

日本地区総販売代理店 Tel: (03)3569-0727

■空港

マルタ国際空港/Malta International Airport plc
Tel: (+356)2142-9600
URL: http://www.maltairport.com

フライトインフォメーション Tel: (+356)5004-3333

■バス運行機関

マルタ公共交通局/Public Transport Association
Tel: (+356)2125-0079
Email: tatp@atp.com.mt
URL: http://www.watp.com.mt
ゴゾバス協会/Gozo PTD Office
Tel: (+356)2155-9344
スケジュール確認
Tel: (+356)2156-2040



ヴァレッタ発 バス乗車案内

路線番号

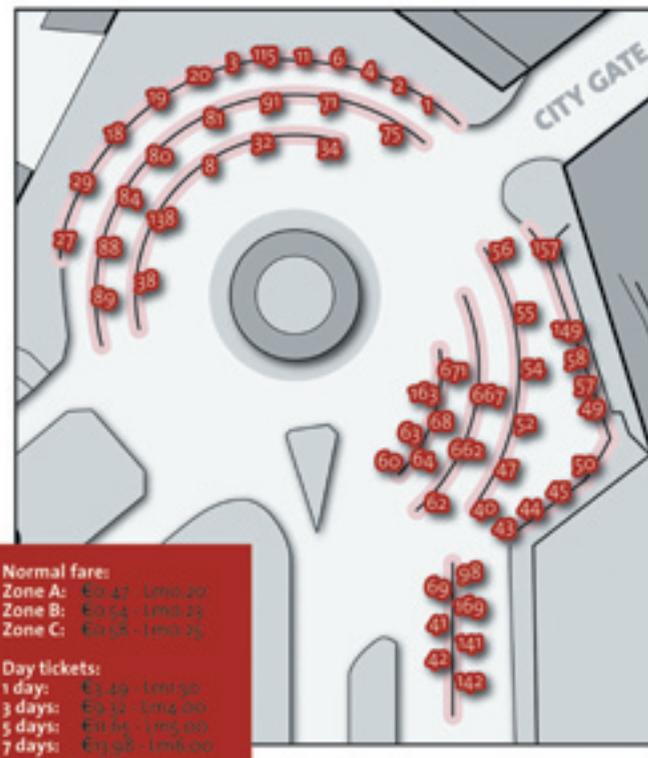
1, 2 Vittoriosa (Bingu)
3 Senglea (L-Isola)
4 Kalkara
6 Vittoriosa (Bingu)
8 Airport, Gudja
11, 12, 13 Birzebbuga
15 Santa Lucia
17 Marsascala (via Zonqor Point)
18 Zabbar
19, 20 Marsascala
21 Xgħajra
27 Marsaxlokk
29, 30 Zejtun
32, 34 Żurriq
35 Qrendi
36 Luqa
38 Wied iż-Żurriq
40 Attard
42 Birikikara
43 Mellieħa
44 Ghadira
45 Ċirkewwa
47 Ghajn Tuffieħa
49 Bugibba
52 Mġarr
55 Naqqar
56 Għargħur
57 Mosta (Sta. Margherita)
58, 59 Bugibba
60 Sliema (Savoy)

62 Faceville
63 Sliema (Savoy)
64 Swieqi
64, 67 St. Julians
68 Bahar lċ-Ċagħaq
71 Birikikara
73, 74 Balzan
75 Hospital- Mater Dei & University, Tal-Qroqq
80 Rabat
81 Dingli
84 Mtarfa
88 Zebbug
89 Siggiewi
91 Qormi
98 Valletta ring road, Floriana
107 Birzebbuga
108 Marsaxlokk (via Qajjenza)
115 Wied iż-Żurriq
141, 142 Birikikara
145 Ċirkewwa
158, 157 Mosta
159 Bugibba
169 Swatar via Msida
198 Valletta ring road (via waterfront)
375 Mqabba
449 Bugibba
667 St. Andrews
671 Swieqi

行き先

Airport, Gudja: 8
Anchor Bay: 441*
Attard: 40
Birikikara: 141, 142
Bahar lċ-Ċagħaq: 68
Balzan: 73, 74, 80, 81
Bingu(Vittoriosa): 1, 2, 4, 6
Birikikara: 42, 71, 141, 142
Birzebbuga: 11, 12, 13, 115
Blue Grotto, Żurriq: 38, 138
Bormia (Cospicua): 1, 2, 3, 4
Bugibba: 159, 449, 49, 58, 59
Burmarrad: 49, 44, 45
Ċirkewwa: 45, 145
Cospicua (Bormia): 1, 2, 3, 4
Dingli: 81
Ghadira: 44
Għajn Tuffieħa (Golden Bay): 47, 52
Għargħur: 55, 56
Għar Lapsi: 44, 89
Gneina Bay (up to Mġarr): 47
Golden Bay (Għajn Tuffieħa): 47, 52
Gudja: 8
Mamurrad: 71, 88, 89, 91
Kalkara: 4
Luqa: 36

Marsascala: 17, 19, 20
Marsaxlokk: 27, 127, 607
Mdina (up to Rabat): 80, 81, 84
Mellieħa: 43, 44, 45
Mġarr: 47, 52, 54
Mosta: 158
Mqabba: 35, 38, 138
Mtarfa: 84
Naqqar: 54
Paceville: 62
Qormi: 88, 89, 91
Qrendi: 35
Rabat: 80, 81
Santa Lucia: 15, 115
Savoy: 60, 63, 165
Senglea: 3
Siggiewi: 89
St Paul's Bay: 49, 44, 45
St. Andrews: 66, 67, 68
St. Julians: 66, 67
Swieqi: 64
Valletta ring road: 98, 138
Vittoriosa (Bingu): 1, 2, 4, 6
Zejtun: 27, 29, 30
Zabbar: 17, 18, 19, 21
Zebbug: 88, 89
Żurriq: 32, 34
Zgħirra: 21



マルタではバスに乗車時に運賃をお支払いいただけます。出来るだけ小銭をご用意ください。その際にチケットが渡されます。バスの運行中にチケットチェックが度々ございますので、チケットはすぐに出来るよう、破いたり捨てたりせず、バスを降りるまで必ず保管しておいてください。バスの中にはドライバーが自分の好みで運転席の周りを飾り付けています。宗教的な飾りだったり各国の国旗だったり同じ内装をしたバスは1つもありません。バスにお乗りの際は、車窓からの景色と一緒にバスの内装も是非お楽しみください。



日本の皆様こんにちは。

ザーブコーチズ社のマヌエル・ザーブです。1947年に創業を開始し、現在ではセダンから53名乗りの大型バスまで40台以上の車両を所有する、マルタを代表するタクシー会社に成長しました。ご存知のようにマルタはとてつもない小さな国ですが、観光名所は島のあちこちに点在しています。マルタを十分に熟知していなければ、短い滞在にご自身でマルタを思う存分観光することはなかなか難しいと思います。そんな時は50年以上の歴史を持つ私達ザーブコーチズにご用命ください。空港送迎はもちろんの事、貸し切りの半日、終日観光はマルタを完全に熟知した経験豊富でフレンドリーなドライバーが、あなたの行きたい所を効率良く、安全になおかつ快適に良心的なお値段でご案内させていただきますので、ご慮なくお問い合わせください。



ザーブコーチズ

営業時間 | 11:00~22:00
電話 | +356 2148 9991/2/3
FAX | +356 2148 7902
携帯電話 | +356 9949 4170
クレジットカード | 可
E-mail | bookings@zarbcoaches.com
info@zarbcoaches.com
www.zarbcoaches.com
www.maltaairporttransfers.com



ENJOY YOUR HOLIDAY !!!

空港からヴァレッタ、スリーマ、セントジュリアンズ地区までの送迎はEUR22.00からご用意しております。個人、グループ、半日観光、終日観光、クルーズ船でお越しの際の一日観光でも、マルタ公認日本人ガイドや通訳をご用意可能です。

Malta A to Z Helpful Information

あなたのマルタ滞在をよりお楽しみ戴く為に、ご案内と注意事項をまとめております。

■ アドベンチャースポーツ

ロッククライミングや自転車、トレッキングなどをお楽しみいただけます。現地ツーリストインフォメーションセンターやホテルレセプションでお申込みいただく事をおすすめいたします。

■ ウォーキング

郊外にはウォーキングを楽しむ場所がたくさんございますが、私有地へは立ち入らないよう十分お気を付けください。(たいてい石壁で仕切られています)ウォーキング案内は書店で販売しております。

■ 泳ぎ、シュノーケリング

クルーズ船や定期船などの海上交通の盛んな所での左記の行為は避けてください。予期せぬ荒波の恐れもございますので十分お気を付けください。

■ ゴルフ

マルタ唯一のゴルフ場施設。The Royal Malta Golf Club。特記すべきはコース内に2,000年前のローマ時代の遺跡が点在している事。その他テニスやサッカー、乗馬などもお楽しみいただける施設が整っております。

■ サイクリング

レンタルサイクルがご利用できます。車には十分お気をつけてご利用ください。

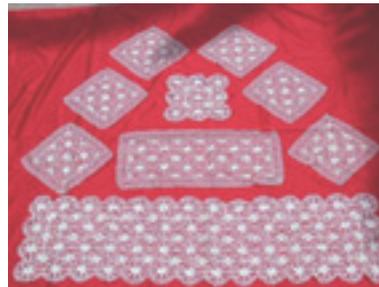
■ ダイビング

6月~9月までの平均気温は25度。マルタとゴゾには数え切れないほどのダイビングスクールがございます。海沿いに面した4つ星、5つ星ホテル内にカウンターを設けているスクールもございます。サマーシーズンにはマリンスポーツ王国といつていいほど、海と遊ぶありとあらゆるマリンレジャーがお楽しみいただけます。

■ お買い物

ショッピングは主要の町で可能です。ヴァレッタ(リパブリックストリート、マーチャントストリート)：スリーマ(タワーロード沿い、ストランド)：パオラ：ハムルーン(ハイストリート沿い)：モスタ：ブジッパとセント・ポールズベイ：ゴゾ島ヴィクトリア。

お店は、月~土曜日9時~12時、16時~19時。観光地のお土産屋さんなどは 月曜~土曜 9時~19時(店によってはもっと遅くまで営業) 一般の店は日曜、祝日は営業していませんが、観光地では営業しているところもあります。また毎週日曜日にヴァレッタとマルサシュロックでサンデーマーケットが開催され観光客にも人気となっております。



手編みのゴゾレース
ゴゾの農家の主婦達が心をこめて、一つ一つ精巧に編み上げている芸術的な、美しいレース作品。

■ 土産品

ガラス製品、手編みレース、陶器、銀細工、人形、銅製品などが主な特産品です。工芸品センターや工房がマルタのタ・アーリー(Ta' Qali)とゴゾのタ・ビュービーキ(Ta' Dbiegi)にあります。その他、マルタワイン、ハチミツ、写真集なども土産品として喜ばれるでしょう。



Filigree (銀線細工)

精巧な装飾のマルタクロスのパendants、すべて手づくりなのでお値段も手頃なので土産品に最高です。



Salt pans (塩田)

2000年もの歴史があるゴゾ島の塩田。昨今このゴゾ島の塩が、お土産として人気となっている。



マルタガラス工芸

古代から伝わる、マルタのガラス吹きとガラス細工は、まさに色鮮やかな美しいマルタ島を表現したものとして、大変評判が高く人気を集めております。



Mdina, Ta' Qali, Valletta
Bugibba, Valletta Waterfront, Gozo

TEL : +356 2141 5786
URL : www.mdinaglass.net
Email : info@mdinaglass.net

■ **現地旅行会社**： 終日観光、半日観光などの手配は現地旅行社に直接お問い合わせください。効率良く観光スポットを回る手配をしていただけます。滞在中のシチリア、モロッコ、チュニジア旅行の手配も可能です。マルタを拠点にご旅行されるのも楽しいです。ご自身でお車と公認ガイド（通訳）、観光入場券などをすべてご手配されるより安く参加できる現地ツアーもございますので、現地旅行社にお問い合わせご確認ください。

マルタ共和国—巡り方のヒント—

- | | |
|---|---|
| ①世界遺産の首都ヴァレッタの見学と博物館、美術館などの見学 | ⑥マルサシュロックの漁港とシーフードレストランでの食事、マーケットでのお買い物 |
| ②スリーシティ（有名な監視塔「Vedetteヴェデッテ」セングレアなど）の見学と外国人墓地 | ⑦スリーマ、セントジュリアンでのショッピング、会食など |
| ③タルシーン、ハジャールイム、イムナイドラなどの世界遺産指定の巨石神殿遺跡めぐり | ⑧ガラス工房、クラフトセンターなどの見学 |
| ④古都イムディーナとラバト見学 | ⑨ゴゾ島観光 |
| ⑤ブルーグロットの奇勝見学 | ⑩マルタ産のワインテイスティング参加 |



マルサシュロック



ブルーグロット



ヴェデッテ

古都イムディーナ

イムディーナはマルタの古都で、中世の雰囲気があるとても魅力的でおしゃれな街です。今現在も100世帯ほどあり、一つの町になっています。この街からはフェニキア時代(B.C.7000年)の出土品が発掘されていて、このフェニキア時代頃から、1568年聖ヨハネ騎士団がヴァレッタの街建設のころまで長年マルタの中心地として栄えてきた街です。高台になっていて見晴しが良く、敵からの防御には適した地でした。そこを城壁で堅固に防御し、安全な街として固めています。中世のころにはマルタの貴族の人々また上位の聖職者達が住む気品ある街として栄えていきます。その人々の住んだ格式ある館が未だに残っていて、人々を中世の時代と導くような街です。

ローマの時代は今現在の3倍ほどの大きな町でしたが、9,10世紀のアラブ時代に守備しやすいように今現在の街のサイズとして固めています。またこのころに戦略的に建設された先の見えない路地が代表的で、静けさが出ますが、それがゆえにサイレントシティ（沈黙の街）と呼ばれています。

アラブ時代の後には1090年からシチリアからのノルマン人の統治下に入ります。彼らのもたらす、シクロノルマンと呼ばれる、シチリア風ノルマン建築様式が紹介され、未だにいくつか窓の様子はその貴重な建築様式が残っています。その後1693年に地震がありイムディーナの街は南3分の1ほど破壊されます。地震後街の再建の際、重要な建物は堂々としたバロック様式に建設されていきます。このような建築様式が重なり合い、趣きのある街です。今の建物の様子を変えることは出来ず、昔からの雰囲気を保つように厳しく建築規定がなされています。

是非この魅力的な街をお訪ね下さい。

マルタ公認ガイド 友子 カッサール



2倍楽しむ方法教えます

世界遺産満載のマルタ

- ・日本人ガイド付ツアー予約
- ・現地オブショナルツアー予約
- ・マルタ発 海外旅行手配
- ・拳式 ハネムーン
- ・ダイビング
- ・英語留学
- ・空港送迎

他、お問合わせだけでもお気軽にどうぞ

日本人スタッフより



マルタへのご旅行をお考えなら、私たちグローバルエアにお任せください。ご質問、お見積もりなどいつでもメールにてご相談お待ちしております。

5 San Michel, St. George's Road St Julians
+356 2137 4105 内線131
groups@globalairtravel.com 日本語対応 大石 牧田 宛
www.maltajapan.com



マルタ航空
ブロック・フリーゼン

B Friesen

Dr. Brock Friesen
Chief Officer Commercial



今年、マルタ航空は就航35周年を迎えました。 初就航以来、35年間のマルタ航空の歴史をご紹介します。

1974年4月1日、現在と同じ、尾翼にマルタ十字の紋章が描かれたKM102便ボーイング720機がロンドン・ヒースロー空港に向け、ルア空港(現マルタ国際空港)を飛び立ちました。

この記念すべきKM102便の初飛行は、イギリスからの独立直後のマルタ共和国、国民にとって世界へ羽ばたく希望の旅立ちとなりました。

記念すべき初フライト以降、マルタでは劇的な変化が occurred。マルタ航空は、今ではマルタ最大の雇用率を誇る企業にまで成長しました。

また、他の航空会社と引けを取らない最新の機材を保有し、現在もなお成長を続けています。マルタ航空は、国営航空としての誇りと実績から、お客様一人一人の安全と快適な空の旅をお約束するため、航空機、メンテナンス設備、人材育成及び予約システム開発などに積極的に取り組んでいます。

マルタを訪れる方の中には、旅行会社主催のパッケージツアーに参加して行かれる方も多くいらっしゃると思います。以前は他のヨーロッパ諸国との組み合わせによるマルタパッケージツアーが主流でしたが、このタイプのパッケージツアーでは、マルタ滞在期間が短く、マルタ島を十分にお楽しみいただけないとの理由から、現在ではマルタ単独のパッケージツアーが主流となっております。

マルタ航空は日本とマルタ間のフライトの運航を行っていませんが、他の航空会社の協力を得て同日、ヨーロッパの主要都市



もよりますが、ロンドン、フランクフルト、チューリッヒ、アムステルダム、ウィーン、ローマなどが同日乗継可能となっております。

現在までマルタへご旅行された5500万人の渡航者のうち、3500万人(63%)の方々にマルタ航空をご利用いただきました。

1974年の初飛行当初は、7カ国への就航のみでした。現在では世界50都市を結ぶ路線へと拡大し、ヨーロッパ、北アフリカと東地中海への毎週200以上のフライトを運航しております。また近年では、他社との共同運航にも力を入れており、今では、ルフトハンザ・ドイツ航空、ブリュッセル航空、ブリテッシュ・ミッドランド航空、トルコ航空、スイス・インターナショナル航空、チェコ航空、アエロフロートロシア航空、エミレーツ航空と共同運航を行っております。

マルタ航空は、当初から変わらぬ洗練された上質のサービスで、ビジネス、レジャー旅行、語学留学など、さまざまな目的のお客様をお迎えしております。

マルタは大変小さな島国ですが、皆様に今までに見たことがない、味わった事のない生涯忘れがたい感動を与えてくれる魅力にあふれた国です。そして何よりも親切で人懐っこく、心優しいマルタの人々が皆様のお越しをお待ちしております。

マルタへのご旅行をご検討の際には、マルタの知識が豊富なマルタ航空日本オフィスへご相談ください。マルタ旅行のご相談も合わせて、皆様のご旅行プランにあったフライト



をお探しのを、お手伝いいたします。

マルタ航空一同、皆様のご搭乗を心よりお待ちしております。

お問い合わせ先

TEL:03-3569-0727

Email: airmalta@mtajapan.com

マルタ航空からのご案内



マルタ航空は、すべての乗客の皆様へ、安全で快適な空の旅をお楽しみいただけるよう、心がけております。
快適に過ごすため以下の項目にご協力ください。



電子機器の使用制限

離着陸の際は、すべての電子機器のスイッチはお切りください。
離陸後、シートベルト着用サインが消えたのちパソコン、電子ゲーム、ビデオカメラ、DVDなどをご使用いただけます。

電子機器の機内使用に関しましては、客室乗務員にお尋ねいただければ、お持ちの電子機器が使用可能か、いつご使用いただけるかご指示いたします。



喫煙

航空機内での喫煙は、いかなる時でも一切禁止されております。
飛行中にトイレなどで喫煙されているお客様を見かけた場合は、客室乗務員までお知らせください。



アルコール

高い高度でのアルコール摂取は、通常より強い効果があります。
客室乗務員は、アルコールを過剰摂取したお客様、および18歳未満の未成年へのアルコールのご提供をお断りする権限がございます。乗客および、

客室乗務員に対して迷惑になるであろうと判断した場合は、アルコールのご提供をお断りする事もございます。

マルタ航空は国際規制に則り、ご搭乗の際にアルコールの過剰摂取したお客様のご搭乗を拒否する権限を持っております。

またマルタ航空は、飛行中に他のお客様に対して危害を与えるような乗客を抑制するためにあなたの援助を必要とする場合もございますので、ご協力ください。
マルタ航空 機内アルコール類のご提供について
下記の料金にて機内でアルコールをご提供致します。

通常フライト

すべてのマルタ離発着フライトにおいて、ソフトドリンク、ジュースやお水をお食事の際に無料にてご提供致します。アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

チャーターフライト

すべてのマルタ離発着チャーターフライトにおいて、ジュースとお水はお食事の際に無料にてご提供致します。ソフトドリンク、アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

価格表

ご利用可能通貨は、ユーロ、ポンド、ドル、スイスフランです。
ユーロとポンドのみ小銭使用可能です。

	EUR	GBP	USD	SWF
リキュール、ビール、ワイン (全フライト)	3	2.50	5	5
ソフトドリンク (チャーターフライトのみ)	1	1	2	2
シャンパン (全フライト)	10	8.50	16	16



ヨーロッパを誇る

インセンティブデスティネーション、マルタ

マルタには大型の5つ星ホテルをはじめ100件以上のホテルが軒を連ねており、宿泊施設も十分に充実しております。なにより昔の貴族の宮殿や、騎士団の残した荘厳な会議場、歴史的価値のある建物を利用したレストラン、地中海を眺めながらのガーデンパーティーなど、皆様に十分ご満足いただける、大規模なバンケットを開催する事が可能となっております。

また、ユネスコ文化遺産に指定されている巨石神殿をはじめ、マルタが歩んで来た7000年の歴史の中で、現在に残されてきた数々の貴重な遺産をお楽しみいただけるのももちろん、安心して自由に散策していただくことの可能な安全な国でもあります。平和でのんびりした雰囲気の中、参加者の興味を最後まで惹きつけて離さないインセンティブツアーのアレンジが可能です。
ご予算に見合った団体運賃のご提供はもちろん、大型グループに対応するための増便アレンジ、機内をコーポレートカラー一色に揃え、機内食も自由にアレンジが可能です。チャーターフライトの運航などを行っております。

マルタ航空はこれまでに、企業の全体会議、学会、コンベンション、スポーツの大会、コンサート開催などあらゆるご希望にお応えしてまいりました。
マルタでイベントなどの開催をお考えの際には、是非一度弊社までご相談ください。
赤い尾翼に騎士団の紋章が特徴のマルタ航空連絡先は
E-mail airmalta@mtajapan.com
TEL 03-3569-0727 となっております。

Airbus 319	141席	保有機種 全席エコノミーの場合の座席数
Airbus 320	180席	

機体名	座席数	機体名	座席数
Nadur	168	Mdina	141
Bormla	180	Floriana	141
Valletta	180	Marsaxlokk	141
Rabat Citta Vittoria(Gozo)	168	San Pawl il-Bahar	141
San Giljan	168	Birgu	141
Isla - Citta Invicta	168	平均2年7か月の新しい機体を保有しております。	
Tarxien	168		



簡単なマルタ語を使ってみよう!



マルタ語	読み方	意味
Iva	イーバ	Yes・はい
Le	レ	No・いえ
Grazzi	グラッツィ	Thank you・ありがとう
Bonju	ボンジュ	Good morning・おはよう
Bonswa	ボンソワ	Good evening・こんばんは
Sahha	サハ	Goodbye・さようなら (Cheers!・乾杯!の意味もあります)

● 広告に関するお問い合わせは:

ステップバイステップ インターナショナル

TEL: 03-3569-0727 E-mail: freep@mtajapan.com

If you wish to place your advertisement in the coming issue 'The Maltese Cross', please contact Step by Step International on (+81)3-3569-0727 or E-mail: freep@mtajapan.com

● 郵送料をご負担いただけましたら、本誌を必要部数お送りいたします。

Main Sponsor:  Malta Tourism Authority,
 Air Malta



Special Thanks to:

Josef Formosa Gauci, Brock Friesen, Joseph Galea, Carlo Micallef, John Maistre, Kevin Drake, Jurgen Scicluna, Joe Micallef, Kimihiko Imamura, Tomoko Cassar, Brian Bartolo, Manuel Grech, Ray Borg, Valerie Jobst, Marion Farrugia

(本誌掲載の写真・記事・イラスト・地図などの無断転載および複写を禁じます。)

All rights reserved. Reproduction in whole or in part without written permission of the publishers is strictly prohibited.



編集後記



マルタ&ゴゾ島パンフレット2号発行に際し、ご協力下さいました皆様方に厚く御礼申し上げます。多くの皆様にマルタにご興味を持っていただけるよう、今後も努力しマルタの魅力をお届けいたしますので、第3号の発行も是非お楽しみに!

次号発行につきましては、弊社ホームページwww.mtjapan.comにてお知らせいたします。

ホームページからもThe Maltese Cross1号、2号共にダウンロードいただけます。

マルタへご旅行の際にはこのThe Maltese Crossを忘れずお持ちください。ご提示いただくと何か良い事があります。

マルタ観光局 マルタ航空

〒105-0004

東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館816号

TEL: 03(3569)0727 FAX: 03(3571)0515

Website: <http://www.visitmalta.com>

<http://www.airmalta.com>

<http://www.mtjapan.com>(日本語)

The Maltese Cross (マルタ観光局、観光パンフレット) Vol.2 発行日 2009年10月1日

編集/広告 ステップバイステップ インターナショナル編集部
Step by Step International

発行人 遠藤三千雄 Michio Endo (マルタ観光局)

編集人 遠藤真吾 Shingo Endo (マルタ観光局)

編集 荘司末希 Miki Shoji (マルタ観光局)

イラスト/デザイン 今野憲雄 Norio Konno

デザイン 原孝雄 Takao Hara (hara paintworks)

マップ Malta Tourism Authority www.visitmalta.com
manifest-by-design.com

写真提供 Malta Tourism Authority www.visitmalta.com

制作協力 小林正樹 Masaki Kobayashi

印刷 アグラント株式会社 AGRANT



THE MALTESE CROSS INQUIRY FORM (use for Transport & Operator) タクシー手配及び現地手配問い合わせフォーム

Date:

Guest Name お客様名	①	②
Contact Details ご連絡先	Address 住所:	
	Tel:	E-mail:
Date of Arrival ご到着日	年 月 日 (Year/Month/Date)	
Flight (Arrival) 到着フライト	Flight Number/便名()	
Accommodation & Address ご宿泊先と住所	<input type="checkbox"/> Hotel ()※ホテル以外の場合は下記に住所をご記入下さい。	
	<input type="checkbox"/> Apart Hotel(アパートホテル) <input type="checkbox"/> Guest House(ゲストハウス) <input type="checkbox"/> Residence(住居や寮など) Address:	
Contents 依頼内容	お客様ご記入欄	Use for Reply (回答用)
	<input type="checkbox"/> Full Day/一日	Price: Euro
	<input type="checkbox"/> Half Day/半日	Price: Euro
	<input type="checkbox"/> Airport Transfer/空港送迎(片道)	Price: Euro
Please select the places/ご希望の観光地をお選び下さい。		
<input type="checkbox"/> Valletta/首都ヴァレッタ (St. John's Cathedral/聖ヨハネ大聖堂, Grandmaster's Palace/騎士団長の宮殿, Upper Barrakka Garden/アッパーバラッカガーデン, Museum of Archeology/国立考古学博物館 etc)		
<input type="checkbox"/> Mdina/イムディーナ <input type="checkbox"/> Rabat/ラバト <input type="checkbox"/> Dingli Cliff/ディングリー クリフ		
<input type="checkbox"/> Heritage/神殿 (Hagar Qim/ハジャール・イム、Mnajdra/イムナイドラ、Tarxien/タルシエン、Skorba/スコルバ)		
<input type="checkbox"/> Sliema/スリーマ <input type="checkbox"/> St. Julian's/セントジュリアン <input type="checkbox"/> Golden Bay/ゴールデン湾		
<input type="checkbox"/> Mosta/モスタ <input type="checkbox"/> St. Paul's Bay/セントポール湾 <input type="checkbox"/> Popeye Village/ポパイヴィレッジ		
<input type="checkbox"/> The Three Cities(Senglea/セングレア、Vittoriosa/ヴィットリオザ、Cospicua/コスピークア)		
<input type="checkbox"/> Other/その他の場所()		
Way of payment (お支払方法)	<input type="checkbox"/> Cash (現金) <input type="checkbox"/> Credit Card (クレジットカード) <input type="checkbox"/> VISA <input type="checkbox"/> AMEX <input type="checkbox"/> Master <input type="checkbox"/> Diners	
Card Detail (カード詳細)	Card Number:	Expire Date: MONTH/YEAR 月/年
Date of Departure ご出発日	年 月 日 (Year/Month/Date)	
Flight (Departure) 出発フライト	Flight Number/便名()	
Comments 備考		

* ボールペンをご使用ください。英文字でご記入お願いします。* □にはレを入れてください (注意)料金ご確認後にカード詳細をご記入ください。



This product includes data from Mapping Unit, Malta Environment & Planning Authority and licensed on its behalf.
 © Malta Tourism Authority / www.visitmalta.com <<http://www.visitmalta.com>>